

第1学年「総合」後期 単元計画

単元の目標

- 1 職業に興味を持ち、職業の種類やその職業に就くための方法を調べることで、自分の現状を見つめ直したり、今の自分の足りないものに気づいたりすることができる。
- 2 調べた内容をもとに、「職業ロードマップ」を作成し、それを人にわかりやすく伝える力をつけることができる。
- 3 この学習を通して、自分の生き方について考えを深めることができる。

育てたい資質・能力及び態度における評価規準

資質・能力		評価規準	
知識	知識・技能	知	①職業に就くための方法や過程について理解を深めることができる。
スキル	思考力・判断力・表現力	思	①調べた情報から必要な情報を抽出し、まとめることができる。 ②相手に、伝いたい内容を精選し、相手に分かりやすく伝える工夫をしている。 ③他者の発表を受け、自分が作成したロードマップや将来設計について考えを改善することができる。
意欲態度	主体的に学ぶ力	主	①自ら課題を見だし、課題解決の方法を考えようとしている。
価値観 倫理観	他者とかかわる力	他	①仲間とともに話し合いにより考えを広めたり、深めたりすることができている。
	社会貢献力	社	
	自己形成力	自	①課題解決に向けて、前向きにチャレンジしている。 ②単元を振り返り、将来の目標を達成するためにはどうしたらいいかを考えることができている。

単元と評価の計画

1 年間の指導計画

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
単元	「地域を知ろう」～地元の文化施設の魅力を広げよう～ (40時間)								「職業ロードマップを作ろう」(10時間)			
	地域理解・社会貢献								自己探究			

2 単元と評価の計画

小単元名	学習過程	時数	学習内容 学習活動	評価規準 (評価方法)	教科との関連
自分がどんなことに興味を持っているのか知ろう	課題の設定	1	○仕事について交流する。 ・仕事の種類や内容などについて知っていることを交流する(1) ⇒ 自分の適性を知りたい	【思-②】 【他-①】 (行動観察) (自己評価表)	
	情報の収集	2	○職業レディネス・テストをする。 ・自分がどんな仕事に興味を持っているのか、どんな業務に自信があるのかを自覚するために、ハローワークの職業レディネス・テストを使用する。(1)	【自-①】 (行動観察) (自己評価表)	

職業ロードマップを作ろう	整理・分析	3	○職業レディネス・テストの結果を分析する。 ・職業レディネス・テストの結果を分析し、適職を知る。(1)	【自-①】 【思-①】 (行動観察) (自己評価表)	⇔【数学】 グラフを用いて資料を分析する。
	課題の設定	4	○自分が作成するロードマップの職業を決定する。 ・職業レディネス・テストの分析を参考にし、作成するロードマップの職業を決定する。(1) ⇒ どのような道を進めばその職に就けるのか知りたい	【主-①】 (行動観察) (自己評価表)	
	情報の収集	5	○作成するロードマップの職業について調べる。 ・図書室やパソコン教室でロードマップ作成に係る仕事について詳しく調べ、どのような就き方があるか知る。(1)	【知-①】 (行動観察) (自己評価表)	⇔【国語】 言葉に出会うために調べる。
	まとめ・創造・表現	6	○職業ロードマップを作成する。 ・職業の仕事内容、資格や収入と、必要な補足を加えロードマップを作成する。(1)	【思-①】 【主-①】 (行動観察) (自己評価表)	
	7	○発表原稿を作成する。 ・スピーチを行うための発表用原稿を作成する。(1)	【思-②】 (行動観察) (自己評価表)	⇔【国語】 わかりやすく説明する。観点を決めて書く。	
	8	○学級スピーチを行う ・6つの班に分かれスピーチをし、班代表を6人選出する。班代表は再びスピーチを行い、6人の中から2人学級代表を選出する。(1)	【主-①】 【他-①】 (行動観察) (自己評価表)		
	9	○学年スピーチを行い、職業に就くまでのロードマップ作製を通じて、新たに考えが広がったり深まったりした点を交流する。 ・各クラスの代表は全学年の前でスピーチを行う。(1)	【思-③】 【他-①】 (行動観察) (自己評価表)		
	振り返り	10	○今回の学習を振り返り、スピーチの評価も含め振り返りシートにまとめる。 ・学習前と学習後において、自分の将来に対する考えがどのように変わったかを振り返る。(1)	【自-②】 (行動観察) (自己評価表)	